

## 平成21年度高砂市次世代育成支援行動計画の報告

### ○特徴的な成果

項 目	内 容
1. 子育て家庭への支援	元保健師、元保育士の相談員2名を配置し、相談体制の充実を図った。
2. 子育て支援のコミュニティ整備	ファミリーサポートセンターについて、市民に対する啓発活動を強化し、登録会員を増やして活動件数の増加を図った。
	乳幼児を持つ親が気軽に集い、交流する場を提供するため、「つどいの広場」事業を継続実施、4000人以上の参加があった。
3. 就労と子育ての両立支援	学童保育所10箇所にクーラーを設置した。
	中筋幼稚園とさつき保育園とを統合し、幼保一体化について協議した。
4. 健全育成に向けた教育の充実	阿弥陀小学校の移転改築関係事業（実施設計、道路拡幅、区域外流入管実施設計）を行った。
	21年度からは、対象範囲を事業所にも拡大し、エコ教室サポートガイド事業を実施した。
5. 地域での生活環境の整備	千鳥橋改良事業が完了し、平成21年10月9日開通式を行った。
	保育園職員に不審者対策の研修や訓練を実施し、園児への安全教育を充実させた。
6. 安心して生み育てることのできる環境の整備	妊婦健診費の助成を健診1回につき4,000円を12回、上限11,000円を2回助成した。
	生後1ヶ月以上4ヶ月未満の赤ちゃんのいる家庭に子育て情報と予防接種手帳を持って訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を実施した。